



題字：サポートセンターまつば

今年は大阪・関西万博が開催され、空飛ぶクルマやミライ人間洗濯機など、最先端のテクノロジーを活用した各国のパビリオンが注目を集めています。今号では、万博開催に伴い、各事業所が新たに始めた取り組みや、先進的な活動をご紹介します。



写真：塚口福成園

あたらしくはじめたこと。 先進的なこと。

清流園

園芸活動として「ミニトマトの栽培」にチャレンジしました。「トマトちゃん、はやく大きくな〜れ!」と声をかけながら、丁寧に土をかぶせていく姿がとても印象的でした。トマトたちはすくすくと成長し赤く色づく様子に、「もうすぐ食べられるね」とうれしそうな声があがっていました。そして8月の調理実習では、収穫したミニトマトを使ってお料理にチャレンジ!自分たちで育てた野菜を食べる体験に、自然に笑顔がこぼれました。



サポートセンター まつば

SRCウォーカーは、体幹パッドとサドルで上半身を支え、両足で地面を蹴ることで自力移動を促します。テーブルは視界を良くするために透明プラスチック板を用いています。小児から成人まで対応し、転倒の危険性がないことから運動意欲が高まります。利用者のAさんは「いくよ!」「こんにちはー!!」と、付き添っているスタッフや利用者、見学者に元気にあいさつをしながら取り組まれています。



杭瀬福成園

これまでは自立課題や運動などを中心に取り組んできましたが、暑さが厳しいこの時期でも室内で取り組み達成感を味わえる活動としてアート活動を取り入れました。新たな活動ということもあり「絵を描く!」と言われて自らスタッフと一緒に画用紙を取りに行き、画用紙や色鉛筆を選ぶ姿がとても印象的でした!今後は絵を描くだけでなく、利用者の手先の器用さという強みを活かして他のアートにも取り組んでいく予定です。



チャレンジ・ コヤリバ

強アルカリイオン電解水の販売をはじめました!この洗剤は、環境にもやさしく、使用後は水に変わるため事業所でも家庭でも安心して使用できます。事業所の掃除で使用していますが、なかなか取れなかった汚れが落ち、トイレの匂いも気にならなくなり利用者からも好評です。事業所内に洗剤の生成器があるため、注文いただけたらすぐにご用意できます。興味のある方はお気軽にご連絡ください。
(TEL 06-4961-5558)



塚口福成園

新しく始めた手洗いの仕組みの紹介です。塚口福成園では、作業前に手洗いを実施しています。作業に携わるため、「清潔」を意識しています。その中で、利用者全員が洗うとなると混雑になるため、自分が何番目に洗うのかを見える化しています。見える化することで全員がわかりやすい仕様となっていて、混雑もしなくなり、順番が守れているのでその後の作業へもスムーズに移ることができています。



あいあい

地域のコミュニティ花壇をお借りしており、今年度から園芸活動として再開しました。長らく手入れができていなかったもので、雨風などで壊れてしまっていた花壇を直しました。また10月ごろに花壇へと植え替えられるように事業所のベランダで花の苗を育て中です!「早く咲かないかな。まだかな。」と利用者と一緒に楽しみにしながらお世話をしています。園芸活動日記は、Instagramにも投稿しているので、応援よろしくお願いします。



アート de ふふふ

テーマ:ミャクミャク



タイトル:旅するミャクミャク
作成者:潮江分場利用者【あいあい】



タイトル:るるんミャクミャク
作成者:自立訓練利用者【チャレンジ・コヤリバ】



タイトル:みんなでミャクミャク
作成者:塚口福成園利用者【塚口福成園】



タイトル:笑顔のミャクミャク
作成者:サポートセンターまつば利用者【サポートセンターまつば】



タイトル:ちぎり絵でミャクミャク
作成者:Bグループ利用者【杭瀬福成園】



タイトル:ミャクミャクとコミャク
作成者:清流園利用者【清流園】

YouTube 再始動!!

福成会の公式 YouTube チャンネルである「ふふふチャンネル」をご存じでしょうか?長らく更新が滞っておりましたが、今年度に再始動することが決まりました!まずは通所事業所の提供サービスやプログラム内容を紹介するプロモーション動画を公開予定なのでぜひご覧ください。動画投稿はこれからも続ける予定なのでチャンネル登録、高評価をいただけると励みになりますので、よろしくお願いします!

福成会公式YouTubeチャンネル『ふふふチャンネル』

チャンネル登録、高評価
よろしくお願いします!!



福成会の「サ」募集

みなさまの「思い」や「優しさ」が、
利用者の「笑顔」と「安心」をつくります。

福成会では、障害者福祉のより一層の充実のため、個人、法人、団体のみなさまからの寄附金の受け付けをおこなっております。サポーターからの寄附金を財源の一部として、みなさまの思いを有意義に活かしていきたいと考えています。たくさんのサポートを心よりお願い申し上げます。



ご寄付返礼品
福成会オリジナル巾着袋

① みなさまからのあたたかなサポートは、各事業所の備品購入や修繕、イベントの開催、車両や介護機器の購入など、利用者が笑顔で安心して過ごせるための環境整備や持続可能な法人経営のためにつかせていただきます。

② 直接現金でのサポート以外に、オンラインサポート（クレジットカード決済）が可能となりました。ご負担の少ない低額（500円～）を毎月サポートしていただく方法も準備しております。



※また、福成会へのサポート（寄附）については、寄附金控除を受けることができます。詳しくは福成会ホームページにある「サポーター募集」をご覧ください。

各事業所からの『ふふふ』

清流園

「お寿司」の写真をボードに貼るのを楽しみにしているBさん。登所してすぐに、たくさんあるお寿司の写真から、食べたい1枚を選んで貼っているときの笑顔をみてみると、スタッフ一同「ふふふ」となる瞬間でした。

杭瀬福成園

登所後、2階の階段が見える場所に座るCさん。2階にあがってくる利用者やスタッフを見ると必ず「おはよ!」と笑顔で元気にあいさつをされます。そのあいさつに応じて笑顔が広がる様子を見て「ふふふ」となりました。

あいあい

今年度から利用を開始されたDさん。肩をツンツンとされたので振り返ると、お互いに目が合い、Dさんは一目散に元の席に戻られ、ニコッと微笑んでいました。あいあいでの生活に慣れてこられたのが分かるふとした瞬間でした。

サポートセンターまつば

七夕の日の出来事で、利用者と一緒に短冊を作りました。Eさんは「おりひめとひこぼしがであえますように」と願いを書かれ、その優しい言葉に思わずスタッフも笑顔になり、心温まるひとときとなりました。

塚口福成園

ある退勤途中の出来事。道端で降所中の利用者と出会い、一緒に話しながら帰りました。翌日一緒に帰った利用者から「昨日はありがとうね!」や「たくさんお話しできて楽しかった」など、温かい言葉をいただきふふふとなりました。

チャレンジ・コヤリバ

プログラムでUSJに行く予定です。ジェットコースターを苦手な方が挑戦してみたり、いつもはお金を使わない方が「エクスプレスパスを購入して人気アトラクションに絶対乗る!」と話したり、普段とは違う一面が見られました。

尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり

業務軽減にAI（人工知能）の活用を試みています。会議音声文字変換、議事録まで作成。すごい!すごいけど面白変換ミスも…。まだ工夫も必要ですが変換ミスをみんなで笑うのは仕事の癒しに。あっ、この記事は人間が作っています。

ショートステイぶちるぼ

ある日の夕食後、野球が好きな3人がそろってテレビで野球観戦。応援しているチームのプレーに一喜一憂し「うまい!」「あちゃー!」と一緒に歓声をあげて大盛り上がり。最後は見事勝利しハイタッチで喜びを分かち合っていました。

共同生活援助(セントラル杭瀬)

就寝前のひととき、洗面台の鏡に映ったご自身に向かって、にっこり両手を振り「おやすみ～」とあいさつをされていました。その様子を見たスタッフからも「おやすみなさい」と笑顔でお伝えしました。

ことのは

グループホームの見学に「第2の自宅!」と期待していた相談者。実際に見学すると「この街を知っていかなくちゃ!」と入居後の生活を想像。スタッフも「ぜひ一緒に知っていきましょう!」と、とても和やかな雰囲気でした。

編集後記

「万博」から始まった編集会議。「万博といえば先進的」から「新しく始めた〇〇」まで話が広がり、各事業所をお願いすることに。そして、利用者のみなさまには「ミャクミャク描いてください!」と、まさかのむちゃぶり…。それでも返ってきた記事や作品はどれもすてきで、日々の小さな挑戦や感性に感動しました。次号もどうぞお楽しみに!

